

図書館便り



令和2年 12月8日
武蔵野北高校図書館
2020 - 7号



世界が一変した2020...

みなさんにとってどんな1年でしたか？

激動の2020年でしたが、気がつけば終わりが近づいてきました。そこで今回の図書館便りでは、ムサキタ図書館の本や雑誌を紹介しながら、この1年間のトピックスを振り返っていきこうと思います。

例年以上に体調に気を使わなければならないこの冬…。外に出るのも億劫な寒い日は読書を楽しみ、乗り越えていきましょう*

12月						○ 一休館日
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
⑥	7	8	9	10	11	⑫
⑬	14	15	16	17	18	⑰
⑳	21	22	23	24	25	⑳
㉑	28	㉒	㉓	㉔	㉕	
開館時間：8：40～16：50						
※新年は1/4(月)から開館です！						



冬の特別貸出開始！ **12月8日(火)～12月28日(月)**
期間中に借りた本の返却期限日は **1月18日(月)** です。
貸出冊数は無制限！好きなだけ本が借りられます。
(新着・話題図書は2冊、課題図書は3冊まで)

ハネール12月号にも注目！！

1月 31年間にわたって実施された「大学入試センター試験」が最終回を迎えた。来年の1月からは「大学入学共通テスト」が実施される。



受験情報誌『蛭雪時代』には、受験に役立つ最新の情報が掲載されています。もちろん「大学入学共通テスト」についても詳しく解説！

千葉県在地層を由来とする「千バニアン」という名称が、地質年代の名前として承認される。



詳しくは『地磁気逆転と「千バニアン」』にて！
※No.687(8/24)

2月 前年12月に初検出された新型コロナウイルス(COVID-19)が世界中に広がり、ヨーロッパでは爆発的な感染拡大。日本では、感染者が出た豪華客船の乗客全員が、停泊する船内での隔離生活を余儀なくされた。



『パンデミック客船「ダイヤモンド・プリンセス号」からの生還』は乗客の1人だった小柳剛さんが隔離生活の実態を描いた手記です。また、イタリアの作家パオロ・ジョルダノさんが動乱の日々を綴ったエッセイ『コロナの時代の僕ら』は世界中でベストセラーになりました。※No.692(8/31)



3月 東京オリンピック・パラリンピックの延期が決定。



30年以上前に書かれたコミック『AKIRA』の中では、2020年の東京五輪開催決定から中止モードまでの流れが言い当てられており、予言の書ではないかと話題に。

山手線に49年ぶりの新駅「高輪ゲートウェイ」が開業。



開業前から駅名が話題に。ちなみに41期生の修学旅行先の関西には難読駅名がたくさん。『関西「駅名」の謎』で予習してみてください。館内では他にも関西の資料を集めて展示中です！

4月 2020年本屋大賞が発表され、岡良ゆう著「流浪の月」が大賞を受賞。無観客での発表となった。



瓜良さんの最新作、“人類滅亡”を描いた『滅びの前のシャングリラ』は新着図書コーナーに！

5月 4月7日に東京をはじめとする7都府県で緊急事態宣言が発令され、日常が激変。学校も休校に…。5月25日に全面解除されるまで約2ヶ月の時間を要した。



『コロナ禍日記』は、さまざまな職業の人々が緊急事態宣言下で書いた日記を集めた本です。

6月 ムサキタでも購読していたタウン情報誌「Tokyo Walker」がこの月号をもって休刊。※No.625(5/21)



『Tokyo Walker』を含め、雑誌は過去1年分保存しています。最新号以外は貸出も可！

7月 プラスチックのレジ袋が有料化される。



この有料化政策には、国連に加盟する全ての国が掲げる目標「SDGs」の17項目のうちの一つ「海の豊かさを守ろう」が大きく関係しています。賛否両論あり、42期生のディベート大会の題材にもなっているこの政策。みなさんはどう考えますか？

また、現在館内では同じく17項目のうちの一つの「ジェンダー平等を実現しよう」に関する本を展示中。新着図書のジェンダーを題材にした小説『ぬいぐるみとしゃべる人はやさしい』もジェンダー問題を考えるきっかけになる本としておすすめです。



※No.(日付)が書かれている本は、学校HPで掲載している図書館便りでも詳しく紹介しています。少し遡って読んでみてください。



新着図書

11月納入図書

000～300 総記・哲学・歴史・社会科学

請求記号	タイトル	著者
007	人工知能はどのようにして「名人」を超えたのか？ 経典の暗黒A1市アンプの開発者が教える機械学習・深層学習・強化学習の本質	山本 一成
019	ソロモン語彙でピリオパトル ぼくが届けたい本との出会い	益井 博史
019	マルジナリアでつかまえて 書かずに読めぬの巻	山本 貴光
131	その悩み、エビテトスなら、こう言うね。 古代ローマの大賢人の教え	吉川 浩満/山本 貴光
146	10代から身につけたいギリギリな自分を助ける方法	井上 祐紀
159	スヌーピー こんな生き方探してみよう	シュルツ, チャールズ・M/ 谷川 俊太郎
290	地理×文化×雑学で今が見える 世界の国々	かみゆり歴史編集部
334	外国人労働者・移民・難民ってだれのここと？	内藤 正典
361	同調圧力ー日本社会はなぜ息苦しいのか	鴻上 尚史/佐藤 直樹
361	伝達の整理学	外山 滋比古
361	10代から知っておきたいあなたを閉じこめる「するい言葉」	森山 至典
370	将来の夢なんか、いま叶えろ。 堀江式・実践型教育革命	堀江 貴文
377	21 東大 東大/主義	東京大学新聞社
383	身体文化・メディア・象徴的権力 化粧とファッションの社会学	黄 順姫
389	うしろめたさの人類学	松村 圭一郎

8月 高校生棋士・藤井聡太氏が、王位戦を制する。7月に獲得した棋聖と合わせ、史上最年少タイトル二冠保持者に。



本館では中学時代までの藤井さんの活躍を追った『天才 藤井聡太』を所蔵！ また、スポーツ誌『Sports Graphic Number』1010号では異例の将棋特集が組まれ、藤井さんが表紙を飾ったことも話題になりました。 ※No.705(9/17)

白血病と闘っていた競泳選手の池江璃花子さんが約1年半ぶりにレースに復帰。



彼女の不屈の精神、見習いたいものです。池江さんの特集は同じく『Sports Graphic Number』1007号に！

9月 体調不良を原因に辞職した安倍晋三元首相の跡を継ぎ、菅義偉氏が第99代内閣総理大臣に就任。



菅首相の著書『政治家の覚悟』を今月納品予定。私たちの新しいリーダーは一体どんな人なのか…。詳しく知りたい人はぜひ読んでみてください。

10月 劇場版「鬼滅の刃」が公開から10日後に史上最速で興行収入100億円を突破。



映画だけでなく、原作コミックやコラボ商品の売り上げも好調で「日本経済の“柱”」とも言われる『鬼滅の刃』。残念ながらコミックの所蔵はありませんが、『non-no』の付録「鬼滅の刃カレンダー」を希望者にお渡しします！ 抽選になりますので、希望者は12/18(金)までに館内カウンターへ！

400～600 自然科学・技術・産業

413	侵入・伝播と拡散方程式	二宮 広和
414	オーストラの指揮者をめざす女子高生に「論理力」がもたらした奇跡	永野 裕之
490	ころころするからだ この世界で生きていくために考える「いのち」のコト	稲葉 俊郎
490	医療4. 0ー第4次産業革命時代の医療 ～未来を描く30人の医師による2030年への展望	加藤 浩晃
491	LIFESPAN 老いなき世界	シンクレア, デビッド・A/ ラブランド, マシュー・D
501	街角図鑑	三土 たつお
588	日本発酵紀行	小倉 ヒラク
615	マル農のひと	金井 真紀

700・800 芸術・言語

725	人物デッサンの教科書 基礎を知り、表現を磨く	浅井 拓馬
725	線一本からはじめる伝わる絵の描き方 ロジカルデッサンの技法	OCHABI Institute
726	だれも知らないレオ・レオーニ	森泉 文美/松岡 希代子
726	地球生まれで旅育ち ヤマザキマリ流人生論	ヤマザキ マリ
728	字を書く女 中年書道再入門	酒井 順子
757	3色だけでセンスのいい色 - 見てわかる、迷わず決まる配色アイデア	Ingectar-e
780	教養としてのスポーツ科学 - アクティブ・ライフの創出をめざして (改訂版)	早稲田大学スポーツ科学学術院
786	生き物としての力を取り戻す50の自然体験 身近な野あそびから森で生きる方法まで	カシオ計算機・Surface & Architecture
816	読むだけ小論文 基礎編 パワーアップ版	樋口 裕一
835	読まずにわかる こあら式英語のニュアンス図鑑	こあら学校
837	Exploring Tokyo The Economic and Cultural Center of Japan 英語で読む東京	西海 コエン

900 文学

911.5	死んでしまう系のほくらに	最果 タヒ
913.6	この気持ちもいつか忘れる	住野 よる
913.6	望み	津井 脩介
913.6	滅びの前のシャングリラ	瓜良 ゆう
913.6	日没	桐野 夏生
913.6	海が見える家 それから	はらだ みずき
913.6	その青の、その先の、	棚月 美智子
913.6	この本を読む者は	深緑 野分
913.6	ぬいぐるみとしゃべる人はやさしい	大前 粟生

11月 史上稀に見る激戦となったアメリカ大統領選挙。現職の共和党トランプ氏を民主党のバイデン氏が破り、来年1月に正式に大統領に就任する予定。



アメリカの週刊誌『Newsweek』では、大統領選の行方を数か月にわたって特集していました。ムサキタでは日本語版を購読中。

12月 新語・流行語大賞が発表され、密閉・密集・密接を指す「3密」が大賞を受賞した。



他にも新型コロナウイルス関連の言葉が多数ノミネートされました。疫病退散にご利益がある妖怪「アマビエ」は、『ときめく妖怪図鑑』の中で紹介されています。※No.711(9/29)

ちなみにノミネートされる言葉は、1年ごとに新語を加えて編集される辞典『現代用語の基礎知識』の中から選ばれます。『現代用語の基礎知識』は、時事問題を調べるにも良い資料ですよ。最新版は今月納品予定です！

